

## 第 68 回 理 事 会 議 事 錄

1. 日 時	令和 3 年 5 月 11 日 (火) 13 時 00 分～15 時 30 分			
2. 場 所	WEB 会議 (ZOOM システム) 日本私立薬科大学協会事務局			
3. 出 席 者	会 長 井上 圭三 副 会 長 後藤 直正 楠 文代 常 務 理 事 中村 明弘 浜岡 純治 加留部 善晴 理 事 亀井 美和子 元木 和幸 田中 芳夫 堅田 利明 佐川 賢一 越前 宏俊 津田 裕子 宮田 興子 監 事 富田 基郎 市川 厚 参 与 乾 賢一 本間 浩			

### 4. 議事の経過の要領及びその結果

定款の規定に基づき井上会長が議長に就任し、本日の出席理事が 14 名であり、定款に定める定足数を満たしており、本理事会が有効に成立していることが宣言された。また、議事録署名人として出席理事から、元木理事を指名し、事務報告の後、直ちに議案の審議に入った。

#### (1) 前回議事録の確認について

前回議事録（第 67 回理事会：令和 3 年 3 月 2 日開催）について、全会一致でこれを承認した。

#### (2) 役員（理事）の補充人事について

井上会長から、令和 3 年 3 月 31 日付で辞任した灘井雅行常務理事（名城大学薬学部長退任）の後任について、令和 2 年度理事選挙の結果に基づき資料 3 のとおり、近畿大学 岩城正宏薬学部長を理事候補者としたい旨提案があり、協議の結果全会一致でこれを承認し、第 1 回通常総会（6 月 1 日開催予定）に諮ることとした。

なお、常務理事の後任は、今回は選任しないことが提案され、合わせて承認された。

**(3) 令和2年度事業報告（案）について**

小池事務局長から、資料4に基づき令和2年度事業報告書（案）について説明があり、協議の結果これを全会一致で承認し、第1回通常総会（6月1日開催予定）に諮ることとした。

**(4) 令和2年度決算（案）及び監査報告について**

小池事務局長から、資料5に基づき令和2年度収支計算書（案）等関係書類の説明及び富田監事から監事監査結果の報告があり、協議の結果これを全会一致で承認し、第1回通常総会（6月1日開催予定）に諮ることとした。

**(5) 日本私立薬科大学協会への入会申し込みについて**

井上会長から、資料6に基づき本協会へ入会申請のあった「湘南医療大学薬学部」の説明があり、協議の結果入会を承認し、第1回通常総会（6月1日開催予定）に諮ることとした。

**(6) 学生の入学定員及び入学者数について**

井上会長から、資料7に基づき令和3年度私立薬科大学（薬学部）入学定員及び入学者数が報告され、本協会の申し合せ（平成27年6月2日総会決定）に照らし、令和3年度においても入学定員の1.1倍以上の入学者を受け入れた大学（4大学）に対し、従来どおり、入学定員超過の理由及び今後の対応策を文書で提出することとし、第1回通常総会（6月1日開催予定）に諮ることとした。

**(7) 薬学教育協議会について**

本間参与（薬学教育協議会代表理事）から、資料8に基づき薬学教育協議会第63回理事会の内容について報告があった。

**(8) 薬学共用試験について**

中村常務理事（薬学共用試験センター試験統括委員会委員長）から、資料9に基づき、2020年度薬学共用試験実施状況及びCBT、OSCE本試験解析結果について報告があった。

**(9) 薬学教育第三者評価について**

戸田薬学教育評価機構事務局長から、資料10に基づき「薬学教育評価機構2021年度定時社員総会」の実施方法について報告があった。

## (10) その他

### 1) 文部科学省委託費「6年制薬学教育制度調査検討委員会」の検討状況について

井上会長から、本委員会におけるこれまでの検討状況について、以下の資料 11 に基づき報告があった。

- ・「6年制薬学教育制度調査検討委員会」全体会議委員名簿
- ・薬学教育モデル・コアカリキュラム各分野の改訂スケジュール
- ・コアカリ大項目検討資料
- ・次期モデル・コアカリキュラム改訂に向けた医学・歯学・薬学共通項目（案）（文部科学省資料）
- ・学修領域（大項目）検討小委員会（5つの委員会）委員名簿

次いで、モデル・コアカリキュラムにおける基本的な資質・能力及び学修領域に関する検討状況等について、種々意見交換を行った。

### 2) 薬学部（薬科大学）の新設に関する今後の取扱いについて

井上会長から、「第8回薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」（厚生労働省）における薬剤師の需給推計（案）：抜粋資料によれば、薬剤師が 2045 年には少なくとも 2 万 4 千人過剰となるとの推計結果がまとめられたこと等の報告があった。

次いで、薬剤師国家試験の結果、入学定員の充足状況、大学間の質の格差等種々の課題がある中で、薬学部の入学定員を含めた薬剤師養成のあり方について、本協会として今後どの様に対応すべきか等について意見交換を行った。

### 3) 第6回「日本薬学教育学会大会」の後援名義申請について

小池事務局長から、資料 13 に基づき、「第6回日本薬学教育学会」大会長（名城大学 瀧井雅行薬学部教授）から、本年 8 月 21 日（土）・22 日（日）に名城大学で開催する同学会大会について、本協会に対し後援名義の申請があった旨の説明があり、協議の結果、これを承認した。

### 4) 令和3年度第1回通常総会の取り扱いについて

井上会長から、コロナ禍の状況等を勘案し、第1回通常総会の取り扱いについては、WEB会議により開催することとした旨の発言があり、これを了承した。

## 5. その他

- ・「第 106 回薬剤師国家試験」の合格発表資料の配布があった。

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、15 時 30 分閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席理事（指名された議事録署名人）、監事がこれに署名捺印する。

令和 3 年 5 月 25 日

一般社団法人 日本私立薬科大学協会

議 長 井 上 圭 三  
(押 印 済)

出席理事 元 木 和 幸  
(議事録署名人) (押 印 済)

出席監事 富 田 基 郎  
(押 印 済)

出席監事 市 川 厚  
(押 印 済)